

第 105 回

熊本整形外科医会

令和 6 年 12 月 7 日 (土)

(13 : 30 ~ 17 : 15)

熊本大学医学部教育図書棟 4 階
第 3 講義室

(場所は 2 頁に掲載しています)

参加者へのお知らせ

- (1) 会場費 1,000 円を会場受付でお支払い下さい。

演者へのお願い

- (1) 発表は 5 分、討論は 2 分です。講演終了の 1 分前に青ランプ、30 秒前に赤ランプ、終了時にブザーでお知らせします。会の進行上、時間を厳守して下さい。
- (2) スライドは一面に限ります。スライド進行は演者台右側のブザーを押して合図して下さい。
- (3) スライド発表はコンピューター(PC)を使用して行います。
- (4) 発表データはフラッシュメモリーでご準備下さい。持ち込みの PC での発表はできません。
- (5) 事務局で準備する PC の発表データの形式は Operating System : Windows 10、ソフト:Power Point (Version : 2019) です。Macintosh の使用を希望される場合は、事前に事務局までご連絡下さい。
- (6) フラッシュメモリーの作成要項
 - ① 事務局では Windows 版 Power Point 2019 をインストールされた PC を用意しています。この形式以外のデータは、文字化けや表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。
 - ② フォントは Windows 版 Power Point 2019 に標準装備されたものをご使用下さい。
レイアウトの異常を防ぐため「MS ゴシック」「MS 明朝」「Times New Roman」「Century」をお薦めします。
 - ③ ファイル容量は 10MB 以下として下さい。これを超える場合は、取り込んだ画像のサイズが大き、解像度が高い、画素数が大きいことが考えられます。1 つの画像に取り込む解像度は 200dpi 程度、ファイル容量は 200KB 位までが適切と考えられます。PhotoShop などの画像ソフトを用いて、サイズを小さく、解像度を落として、JPEG などで圧縮して Power Point に取り込むようにして下さい。
 - ④ 動画やアニメーションは、動作不良の原因となることが多いため、原則として使用しないで下さい。どうしても必要な場合は、事前に事務局にご連絡下さい。

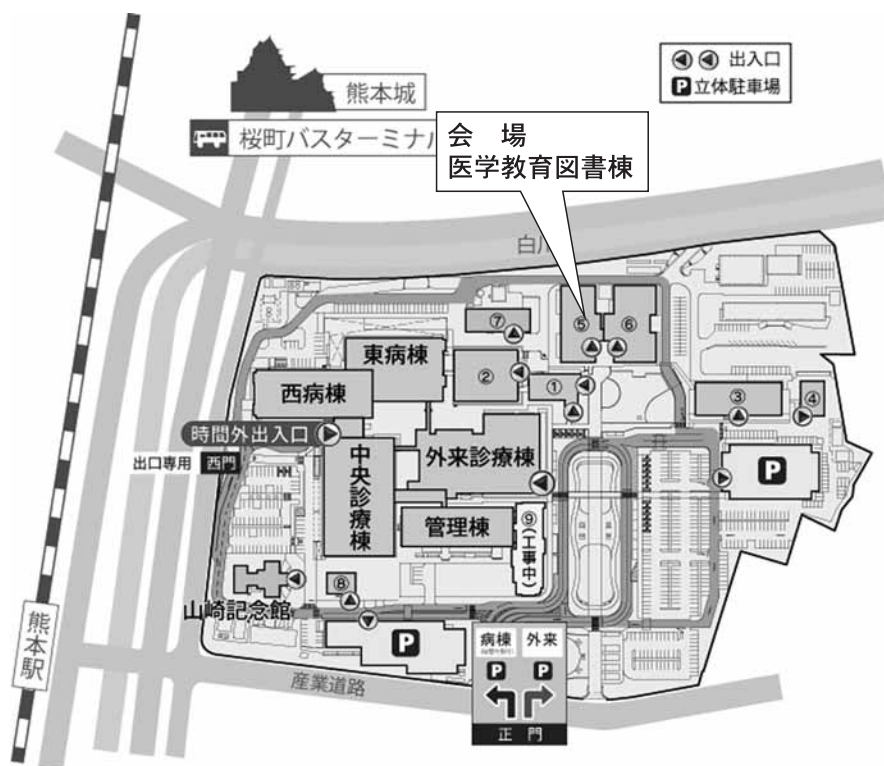
⑤ ファイル名は「演題番号」-「演者名(フルネーム)」として下さい。

例) 18-熊本太郎

(7) 発表の 30 分前までに、会場入り口のデータ受付にフラッシュメモリーをご提出下さい。データ受付にはオペレーターが待機しておりますが、文字化け、段落の崩れ、動作確認は必ずご自身でご確認下さい。

発言者へのお知らせ

(1) 座長の許可を得た後、所属氏名を明らかにした上で簡潔にお願いします。



13:30

開 会

13:35 - 14:10

座長 川谷 洋右

- 1) AR HIP NAVIGATION SYSTEM を用いた仰臥位 THA におけるレジストレーションエラーの検討

熊本大学病院・整形外科

○高野 義晴 上原 悠輔
湯上 正樹 浦上 勝
吉村 直人 宮本 健史

- 2) 85 歳以上の高齢者における人工股関節置換術の治療成績

熊本市立熊本市市民病院・整形外科

○山田 翔馬 酒本 高志
渡邊 弘之 興梠 航
岡田 龍哉 高島 佑輔
相良 孝昭

- 3) THA カップのサイズと位置の CT 予測と設置評価

くまもと県北病院・整形外科

○松下 任彦 安岡 寛理
中原潤之輔 浦田 泰弘
片山 修浩 吉村優里奈
大島 慶久

- 4) RAO 術後 THA の臨床成績についての検討

熊本市立熊本市市民病院・整形外科

○渡邊 弘之 酒本 高志
興梠 航 岡田 龍哉
高島 佑輔 相良 孝昭

- 5) 脳性麻痺児における筋解離術の股関節脱臼予防効果

熊本県こども総合療育センター・整形外科

○永田 武大 久嶋 史枝
池邊顕嗣朗

14 : 15 - 15 : 00

座長 浦田 泰弘

6) 上腕骨近位端骨折続発症に対する人工肩関節置換術の経験

JCHO 熊本総合病院・整形外科

○後生川 輝 菊川 憲志

白石大偉輔 福田 雅俊

荒木 崇士 生田 純基

ながみね田村整形外科

田村 諭史

7) 鏡視下手術を行った肩甲骨関節窩骨端線損傷の1例

熊本大学病院・整形外科

○徳永 琢也 唐杉 樹

谷村峻太郎 矢野 健太

宮本 健史

8) 上腕骨遠位端骨折骨接合術後の医原性後骨間神経麻痺に腱移行術を行った1例

熊本大学病院・整形外科

○田口 結理 米満 龍史

井手尾勝政 入江 弘基

宮本 健史

9) subzone II 指尖部切断指に対して静脈移植を併用して動脈吻合のみ行った再接着術の3例

くまもと県北病院・整形外科

○浦田 泰弘 安岡 寛理

松下 任彦 中原潤之輔

片山 修浩 吉村優里奈

大島 慶久

10) 観血的治療を要した難治性橈側手根屈筋腱炎の1例

くまもと県北病院・整形外科

○安岡 寛理 中原潤之輔

松下 任彦 浦田 泰弘

片山 修浩 吉村優里奈

大島 慶久

11) 投球スキルの成長を観る (学童からプロまで)

～障害を起こさない為の指導者へのメッセージ～

医療法人せいすい会 あそうだ整形外科クリニック ○浦田 節雄 坂本 公宣
永野 章雄 林 達郎
小野建一郎 合志 和展
福田 廉人 前田 美海
桑原 宏崇 大坪 由依
東 滉太 日野 邦彦

休憩

15 : 00 - 15 : 15

15 : 15 - 16 : 00

座長 福田 和昭

12) 低侵襲脊椎手術の進歩～内視鏡下椎体間固定術 (PETLIF)～

成尾整形外科病院

○田畑 聖吾 成尾政一郎
藤本 徹 牛牧 誉博

13) 複数回手術を要した頸椎 DSA の 1 例

熊本中央病院・整形外科

○井上 哲二 有馬 嵩博
吉野 孝博 畠 邦晃
川谷 洋右 水溜 正也
阿部 靖之

14) 脊髄症と嚙下障害を同時に呈した頸椎 DISH の 1 例

熊本中央病院・整形外科

○井上 哲二 有馬 嵩博
吉野 孝博 畠 邦晃
川谷 洋右 水溜 正也
阿部 靖之

15) 頸椎変性すべり症・後弯症に対する当院での手術療法

熊本中央病院・整形外科

○井上 哲二 有馬 嵩博
吉野 孝博 畠 邦晃
川谷 洋右 水溜 正也
阿部 靖之

16) 胸腰椎椎体骨折に対する後方固定術の小経験

～PPS にて monoaxial screw を用いて～

国立病院機構熊本医療センター・整形外科

○東 宗一郎 松下 祥大
満瀬 葉介 寺本 周平
福田 和昭 中馬 東彦
前田 智 福元 哲也

17) TLIF 術後顕在化した高度腰椎分離すべり症に対して Transdiscal Screw Fixation Method を用いて後方固定を行った 1 例

熊本大学病院・整形外科

○杉本 一樹 柴田 悠人
前田 和也 谷脇 琢也
中村 孝幸 宮本 健史

16 : 05 - 16 : 35

座長 湯上 正樹

18) 糖尿病足患者に対する超音波ガイド下伝達麻酔による手術経験

熊本大学病院・整形外科

○高田 弘誠 湯上 正樹
吉村 直人 浦上 勝
上原 悠輔 宮本 健史

19) 成人期遺残性 Freiberg 病に対して背側楔状斜め骨切り術を施行した1例

熊本大学病院・整形外科

○鶴上 雅浩 湯上 正樹
高田 弘誠 吉村 直人
浦上 勝 上原 悠輔
宮本 健史

20) 脛骨天蓋骨折に対して内果骨片移植併用足関節固定術を施行した1例

JCHO 熊本総合病院・整形外科

○生田 純基 福田 雅俊
白石大偉輔 荒木 崇士
後生川 輝 菊川 憲志

21) Sever 病と鑑別が困難であった踵骨骨髓炎の1例

整形外科桜木クリニック

○小田切陽樹

16 : 40 - 17 : 10

座長 久永 哲

- 22) 大腿骨近位部骨折受傷1年以内の二次性対側大腿骨近位部骨折を生じる因子の同定
～多施設前向きコホート研究～

宇城総合病院, 熊本大学病院・整形外科
熊本大学病院・整形外科

○高田 柊
浦上 勝 上原 悠輔
吉村 直人 宮本 健史

- 23) メカニカルアライメントとキネマティックアライメント TKA における中間屈曲位安定性の比較

西日本病院, 熊本大学病院・整形外科
熊本大学病院・整形外科

○甲斐 裕基
久永 哲 河上 純輝
舛田 哲朗 宮本 健史

- 24) 成人脛骨粗面骨折の1例

熊本再春医療センター・整形外科

○樽美 備一 山口 裕介
唐田宗一郎 今村 悠哉
堀川 朝広 山下 武士
緒方 宏臣

- 25) 異なる脛骨粗面下骨切り術前後の Joint line convergence angle 変化の検討

熊本大学病院・整形外科

○福田 俊樹 舛田 哲朗
久永 哲 河上 純輝
宮本 健史

17 : 15

閉 会